

第176号・1999年4月10日

公団王子五丁目団地自治会

東京都北区王子五丁目2番
編集責任者・木元 章
発行責任者・滝沢 勝

自治会連絡所(集会所No.1)

(電話・FAX) 3913-6723
[開設時間] 月～金 10時～16時

王子五丁目団地

自治会会報

みんなで作る住みよい団地

1999年度(第23期)に 自治会が取り組む課題(案)

住都公団が廃止され、新法人都市基盤整備公団(仮称)が10月から発足せられようとしています。私たちの大家さんが変わる今年、よりよい住宅管理を要求し、すべての居住者が安心して住み続けられる団地にするために、積極的な取り組みをすすめてまいり、災害対策・住環境向上・モラル問題・高齢者問題などにこれまでの経験を生かしつつ、様々な視点からの検討を加えて居住者のみなさんとともにがんばります。

公団住宅を守り、

よりよい住宅管理を

要求し、安心して

住み続けられる団地

めざして

- 1、新法人に移行後も居住者すべての居住の安定と権利を守ります。
- 2、新公団を、中・低所得階層向け賃貸住宅供給を柱にまちづくりをすすめる、公的機関として改革するよう求めます。
- 3、借家人の居住権を大幅に弱める正当事由の廃止・「定期借家」導入などの借家制度改革に反対します。

安全で住みやすい

団地づくりのために

- 1、災害に対する取り組みを進めます。
- ①阪神大震災を教訓にして、王子五丁目団地の安全総点検

をすみやかに実施するよう公団に求めます。

②災害時の広域避難場所の指定団地としての認識を新たにし、関係機関との連携を強めていきます。

③自治会の自主的な防災組織のいっそうの充実をはかり、日常的な防災意識の啓蒙をすすめます。

④災害時どうしても必要な、自治会独自の防災マニュアルを作ります。

2、居住環境の悪化を防ぎ、向上させるために公団に働きかけます。

団地内での交通体系(特に車庫通行)の改善、不法駐車や、不当な車両進入を防ぐための対策をすすめます。また、団地内の騒音対策を公団などの関係機関に引き続き働きかけていきます。

地域社会の確立と

ゆたかな

団地づくりのために

- 1、青少年問題をはじめ各世代を視野にいれた活動を進めます
- ①19期から開催している「青少年問題を考える地域懇談会」を引き続き開催します。
- ②団地に居住するあらゆる世代の人を対象にした新たな取り組みを企画し開催します。

2、リサイクル活動を定着・発展させます。

①排出「リ」の減量運動を進めます。

②「空きカン・ビン」のリサイクル体制を維持・発展させるために、古紙、紙パック、不要放置自転車などの資源有効活用をすすめます。そのための団地内リサイクルシステムの確立を推進していきます。

③リサイクル活動に必要な環境・条件整備を公団や北区内

3、修繕問題に意欲的に取り組みます。

①公団の負担による修繕料の拡大を引き続き求めます。

②共用部分の修繕の確実な実施と、共益費の適切な運用を求めます。

③居住者の要望が多い項目の共同購入を調査し実施の検討をおこないます。

4、団地生活のモラル向上とルール確立の活動をすすめます。

①団地内の共用部分を大切にしよう呼びかけていきます。

②団地内や地下鉄駅前の放置自転車対策をすすめます。

③ゴミ置き場や、ダストシュートの適切な使用と粗大ゴミ出しのルールを守るよう働きかけます。

④生活騒音への配慮や、水漏れ事故防止を呼びかけることに、ペット問題を含む集合住宅の基本的なマナー確立を働きかけていきます。

⑤夜間のバイク騒音、駐輪場での自転車・バイクへのいたずらや、放火などの対策をすすめます。

⑥団地内における交通事故や犯罪防止を、警察・公団などと協力してすすめます。

働きかけます。

3、生活にうるおいを与える各種行事や取り組みをおこないます。

①第23回団地まつりを今年の夏も2日間開催します。さらにファミリー運動会、フェスタ五五、新年会などの行事をおこないます。また、このほのほの上げ、こもクリスマス会などの季節の取り組みをおこなうとともに、北区青少年王子地区委員会の各種行事にも構成団体として積極的に参加します。

参加者が少なくなっている行事は、内容等を検討し改善します。また、新たな行事の企画・立案を進め、多様な要求に応えるものにしていきます。

②自治会共済制度の維持、小学校新入児童・新成人へのお祝い、桜会(団地内の高齢者クラブ)活動に協力することなど、敬老会をおこないます。さらに団地内での高齢者の社会参加などについての活動をすすめます。

③灯油の共同購入、協定業者と提携しての引越あっせんなど利便性の取り組みを引き続きおこないます。

4、北区などの行政・公的機関の委託事務をおこない、居住者とのパイプの役割をすすめます。

5、涉外活動、関係団体との連携・協力を

すすめます。

①住宅・都市整備公団、新法人、住宅管理協会、日本総合住宅生活(JSH)、北区などと系統的に話し合いをおこないます。

②全国公団住宅自治会協議会、東京23区公団住宅自治会協議会、王子出張所管内連合町会、王子および北区自治会連合会、王子防火協会、王子赤羽清掃協力会、北区社会福祉協議会、北区赤十字奉仕団王子分団などの連携や活動を継続発展させます。

③他の公団自治会、近隣自治会・町会、北区青少年王子地区委員会、王子五丁目団地商店会、団地内のスポーツ・趣味のサークル、小・中学校とPTA、児童館、幼稚園、保育園、学童クラブ、近隣の病院や、公共的組織などとの連携・協力活動をすすめます。

④赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金、献血など日赤奉仕活動に必要な協力をします。

⑤自治会推薦の「北区明るい選挙推進委員」、「王子保健衛生委員」を先頭に、明るい選挙推進活動、保健衛生活動に協力します。

自治会活動の

充実と発展のために

1、全ての居住者参加の自治会づくりをめざします。

①全居住者に対して入会の働きかけを引き続きおこなっていきます。

②団地内の全ての店舗に「賛助会員」参加の働きかけを引き続きおこなっていきます。

③自治会内専門部・委員会に役員以外の会員が参加できるようにします。

2、会員の期待と信頼にこたえる自治会活動をさらにすすめます。

①役員会、運営委員会、各専門部、各常任・特別委員会、事務局の運営の強化をはかり、発展させます。

②会報の発行やポスターの掲出など広報活動をより分かりやすく充実させます。

③高齢者の方が安心して住み続けられるよう、高齢者対策を強化します。

④自治会外団体として設立し、運営している「有(王子)コミュニティセンター」のよりいっそうの活用を研究・検討し事業をすすめます。

公団王子五丁目団地自治会
第23回定期代議員総会

日時 4月18日(日)午後1時～3時
場所 団地集会所2・3号室

議題

- 1、1998年度活動報告
- 2、新公団問題特別報告
- 3、1998年度決算報告
- 4、会計監査報告
- 5、1999年度活動方針の決定
- 6、1999年度予算の決定
- 7、役員選出についての選挙管理委員会報告
- 8、その他

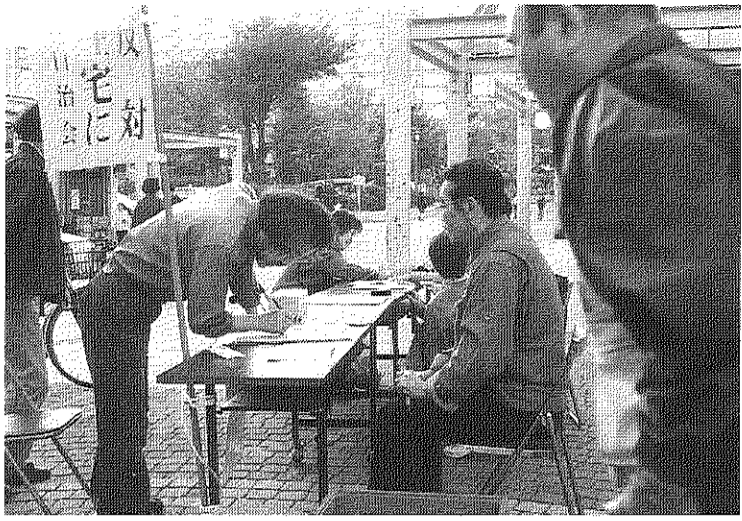
1998年度(第22期)自治会が取り組んだ活動のまとめ

公団王子五丁目自治会は、1977年の設立以来「安全・安心・快適に住み続けられる団地づくり」のためにさまざまな取り組みをしてきました。今期は、住居整備公団を廃止して「都市基盤整備公団」を設立する動きを受けての色々な取り組みや、居住者相互の交流を深める活動を進めてきました。この一年を振り返り、会員世帯のみなさんにもおすすめな運動や活動を課題別に報告します。

1、公団住宅を守り、住みよい安全な王子五丁目団地にするために

住居整備公団の廃止に向けた動きが進む中で、「安心して住み続けられる公共住宅を守る」ために全国の自治会とともに署名運動や居住者の生活実態などを反映させる団地の生活と住まいのアンケートなどの取り組みをすすめてきました。

都市基盤整備公団設立に伴う家賃の上昇や管理の民間化によるサービスの低下を回避するともに、定期借家制度の導入を含む賃貸家賃制度の改善を許さない運動を強め、維持改善のため公団東京支社や北営業所



よりよい公団実現のため！タジマ前で署名活動



新種登場のファミリー運動会



第29回となった、伝統の麻雀大会



目を輝かせて前半のアトラクションを見つめて、こどもクリスマス会

総合的団地環境整備事業による屋外工事もようやく完了し、新しい装いとなりました。引き続き23区の自治会とともに住環境の維持改善のため公団東京支社や北営業所

等との協議を行い、集会所への湯沸器設置や机・椅子の更新などの成果がありました。住環境の維持と向上の取り組みは、関係機関への働きかけとともに、居住者一人ひとりの理解と協力が不可欠です。団地の生活と住まいのアンケートにも多くの意見や要望がありました。

自治会では、ゴミの分別収集、粗大ゴミの処理、放置自転車、駐輪方法、車両の団地内不法進入・駐車、エレベーター・外壁など共用部分へのいたずらなど、モラル問題について会報やポスターなどで啓発し、意識向上につとめてきました。また、エレベーター周辺における変電者の出現などについても王子警察署と連絡をとり注意を呼びかけるなど対処することにも、公団には監視カメラの設置を要請し、全国配備の第一号として団地内に1台設置されました。

今期はかねてから会員から要望のあった畳・ふすまさらに洗面化粧台・多機能便座等の共同購入を行いました。当初の締め切り期限後にも追加の申し込みがあるなど大いに反響があり、購入実績は、畳35件・270畳、ふすま42件・446本、洗面化粧台等108件のほりました。

前期重点的に取り組んだ団地内の自転車問題については、一斉処分や公団の環境整備の効果もあり、地下鉄王子神谷駅前放浪自転車については、完全になくなったわけではありませんが小規模状態となつていす。号棟内放置自転車も目立たなくなつてはいるものの、徐々に増加しつつあります。

その対策については、今後とも公団・区と協議を行う必要があります。近年、青少年の非行が戦後4番目のピークを迎えようとしています。多様化する社会状況を反映して、青少年を取り巻く環境も複雑になっていす。王子団地が、子ども達のふるさととなり、生きいきとした学校生活を送れるよう、桜田小・中学校との懇談会を開催し情報交換を行いました。

2、地域社会の確立とゆたかな団地づくり

リサイクル活動では、古紙・雑誌・古着・段ボールの分別回収(1998年度合計470トン)、空き缶・ビン・ペットボトル回収に引き続き取り組みました。しかし、古紙相場の下落により回収業者の経営が困難になるなど厳しい状況も見られ、業者と回収方法の変更が必要になるともなりましたが一応の安定を見ています。関係機関との話し合いでも回収だけでなく再生品の利用を進め「リサイクル型団地」とすることをめざし、その一環として、区からの資源回収奨励金の還元として再生トイレ・トイレットペーパーの全戸無料配布を行うこともに、自治会としても販売をすすめています。

最大のイベントである「第22回団地まつり」は新装なった中央広場周辺で盛大に開催しました。「ファミリー運動会」は団地

は、団地の子ども達のチームが高学年で男女とも、低学年では男子が優勝しました。各種の行事では、居住者の年齢構成の変化に伴い、その内容も検討することが必要です。

3、団地生活になくしてはならない自治会活動

自治会は行政・公的機関の窓口として、さまざまな委託事務や、広報活動をおこなっています。団地居住者と行政のパイプ役として自治会は大きな役割を果たしています。地域のコミュニティ組織としての自治会の存在と活動が注目されています。安全

で安心して住み続けられる王子五丁目団地づくりのためにも、会員世帯数の横ばい状況を脱し自治会加入を働きかけていくことが重要となっています。

自治会では、専門部体制の変更を伴う強化等を実施してきましたが、今期も役員が定数に満たない中で、数多くの役員会、運営委員会の開催や専門部の会議等も開き会員世帯に支援も求めつつ活動してきました。また、他の公団団地自治会や居住者と連携をはかるために、東京23区公団住宅自治会協議会、全国公団住宅自治会協議会(副会長を役員として派遣)の主要な構成自治会としても力を発揮してきました。また、地元王子出張所管内連合町会の一員として、地域活動に参加・協力しています。

自治会共済(火災水漏れ見舞金制度)も継続維持しています。

民生委員、北区王子保健衛生委員、明るい選挙推進委員、王子防火協会、王子地区防災を考える会、王子地区防災会議、青少年王子地区委員会など公的機関の委員推薦、また、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金などの活動にも責任をもって対処してきました。

自治会活動の発展を志向し外郭団体として設立した(有)王子コミュニティセンターは、7年を経て、新たな展開を検討しつつタジマ前の自転車整備をはじめ、各種のあつせん等環境の維持向上や会員の利便供与に関する事業をすすめてきました。

環境リサイクル特別会計報告

自1998年4月1日
至1999年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 古紙等回収報奨金, etc.

家賃問題特別会計報告

自1998年4月1日
至1999年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 98統一行動カンパ, etc.

灯油共同購入特別会計報告

自1998年4月1日
至1999年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 97年度灯油券代金, etc.

区事務委託料特別会計報告

自1998年4月1日
至1999年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 98年度事務委託料, etc.

団地まつり特別会計報告

自1998年4月1日
至1999年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 居住者寄付金, etc.

記念事業特別会計報告

自1998年4月1日
至1999年3月31日

Table with 4 columns: 収入, 支出, 金額, 金額. Rows include 前期繰越金, 一般会計引当金, etc.



広がった会場では踊りの輪も、しらかば会



みごとな投球ポーズ？ 何ピン倒れたかな 新春ボウリング大会



雪の山を背景にハイ、チーズ バスハイク参加者の笑顔

(有)王子コミュニティセンター

第8期営業報告書

貸借対照表

自1998年3月1日
至1999年2月28日

Balance Sheet table with columns for 資産の部 and 負債及び資本の部. Rows include 流動資産, 現金, etc.

損益計算書

自1998年3月1日
至1999年2月28日

Income Statement table with columns for 科目 and 金額. Rows include 営業収益, 売上高, etc.

利益金処理

Table showing profit distribution: 当期末処理利益, これを次の如く処分致します, etc.

1998年度決算報告

自1998年4月1日
至1999年3月31日

1999年度予算(案)

自1999年4月1日
至2000年3月31日

収入の部

科目	予算額	決算額	増減
会費等収入	7,830,000	7,073,500	-756,500
会費収入	7,200,000	6,472,500	-727,500
入会金収入	30,000	13,000	-17,000
賛助会費	600,000	588,000	-12,000
区助成金等	453,000	466,737	13,737
区事務委託料特別会計繰入	600,000	600,000	0
事務機器等使用料	430,000	429,005	-995
雑収入	250,000	596,059	346,059
前年度繰越金	166,542	166,542	0
合計	9,729,542	9,331,843	-397,699

収入の部

科目	予算額	98年度実績
会費等収入	7,530,000	7,073,500
会費収入	6,900,000	6,472,500
入会金収入	30,000	13,000
賛助会費	600,000	588,000
区助成金等	453,000	466,737
区事務委託料特別会計繰入	600,000	600,000
事務機器等使用料	430,000	429,005
雑収入	250,000	596,059
前年度繰越金	420,693	166,542
合計	9,683,693	9,331,843

支出の部

科目	予算額	決算額	増減
自治会活動費	1,450,000	1,336,279	-113,721
活動費	700,000	836,906	136,906
通信費	150,000	186,425	36,425
交通費	200,000	104,710	-95,290
慶弔費	300,000	90,000	-210,000
会議費	100,000	118,238	18,238
広報費	600,000	332,560	-267,440
行事費	1,000,000	931,245	-68,755
運動会費	250,000	204,761	-45,239
敬老会費	250,000	272,598	22,598
その他行事費	500,000	453,886	-46,114
共済費	350,000	314,304	-35,696
事務局活動費	3,342,000	3,421,127	79,127
事務局員活動費	2,842,000	2,842,000	0
配布料	500,000	579,127	79,127
運営費	1,350,000	1,246,135	-103,865
事務所経費	450,000	417,530	-32,470
消耗品雑費	450,000	377,035	-72,965
備品購入費	150,000	164,818	14,818
備品リース費	300,000	286,752	-13,248
分担金	582,000	575,500	-6,500
公団自治協	480,000	480,000	0
連合町会	66,000	59,500	-6,500
防火協会	25,000	25,000	0
清掃協力会	11,000	11,000	0
記念事業特別会計引当金	200,000	200,000	0
事務所確立積立金引当金	360,000	360,000	0
慰労金積立引当金	194,000	194,000	0
予備費	301,542	0	
合計	9,729,542	8,911,150	-818,392
次年度への繰越金		420,693	
総合計	9,729,542	9,331,843	-397,699

支出の部

科目	予算額	98年度実績
自治会活動費	1,770,000	1,336,279
活動費	1,000,000	836,906
通信費	200,000	186,425
交通費	150,000	104,710
慶弔費	300,000	90,000
会議費	120,000	118,238
広報費	500,000	332,560
行事費	1,050,000	931,245
運動会費	250,000	204,761
敬老会費	300,000	272,598
その他行事費	500,000	453,886
共済費	350,000	314,304
事務局活動費	3,392,000	3,421,127
事務局員活動費	2,842,000	2,842,000
配布料	550,000	579,127
運営費	1,330,000	1,246,135
事務所経費	550,000	417,530
消耗品雑費	380,000	377,035
備品購入費	100,000	164,818
備品リース費	300,000	286,752
分担金	575,500	575,500
公団自治協	480,000	480,000
連合町会	59,500	59,500
防火協会	25,000	25,000
清掃協力会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金	100,000	200,000
事務所確立積立金引当金	360,000	360,000
慰労金積立引当金	194,000	194,000
予備費	62,193	0
合計	9,683,693	8,911,150

会計監査報告書

公団王子五丁目団地自治会の1998年度会計監査を4月3日夜、自治会事務所で実施しました。貸借対照表および決算書の正確性、資産の監理状況、業務処理状況について詳細に監査したところ、いずれも的確に処理されていることを確認しました。

- 照合資料
1. 金銭出納帳および預金通帳
 2. 収支伝票および付属証票
 3. 科目別勘定台帳
 4. 会費納入台帳

1999年4月3日 会計監査委員 山本美保 ㊟
田島ゆかり ㊟

合同貸借対照表

自1998年4月1日
至1999年3月31日

資産の部	金額	繰越金	金額
現金	202,216	一般会計	420,693
普通預金	5,495,019	環境リサイクル特別会計	3,078,176
定期預金	1,723,216	家賃問題特別会計	55,705
		灯油共同購入特別会計	293,093
		区事務委託料特別会計	946,460
		団地まつり特別会計	0
		記念事業特別会計	641,375
		私道防犯灯補助金	198,000
		事務所確立積立金	1,081,841
		慰労金積立金	705,108
合計	7,420,451	合計	7,420,451

(注1)私道防犯灯補助金は1998年度に北区から受け入れたもので、1999年度共益費に組み入れるため住宅・都市整備公団に入金するもの。1997年度分補助金は1998年度に共益費に組み入れ済み。

(注2)1991年度、1995年度に支出した外郭団体(有)王子コミュニティセンター資本金3,000,000円は、自治会より貸付金として次年度に引き継ぎます。